

一般質問に10人登壇し、議論を展開！

イノベーションセンター(仮称)

1,081万円

設置決まる！

# 補正予算

千円以下切り捨て

会計名	補正額	補正後の総額
一般会計	3億9,197万円	138億5,793万円
国民健康保険	3億8,086万円	44億2,458万円
老人保健	9,382万円	31億7,341万円
介護保険	6,193万円	18億904万円
介護保険介護サービス事業	12万円	1,869万円
栗石町・滝沢村介護認定審査会共同設置	15万円	1,476万円
下水道事業	457万円	12億1,639万円
農業集落排水事業	23万円	6,861万円
水道事業	収益的収入	682万円
	収益的支出	129万円
	資本的支出	127万円

## 一般会計 主な内容

千円以下切り捨て

介護給付・訓練等給付費支給事業費	2,094万円
自立支援医療(更正医療)支給事業費	514万円
障害者地域生活支援事業費	348万円
(仮称)滝沢村IPUイノベーションセンター設置事業費 (産学連携支援のための貸し研究室)	1,081万円
道路災害復旧関連事業費	2,209万円
一本木松島主幹線道路改良舗装事業費	4,300万円
特別支援教育支援員配置事業費	365万円

9月定例会は、7日から25日まで開催され、7日に18年度決算審査特別委員会を設置し、18日から20日の3日間で行なわれ、9会計決算は全て認定されました。  
また19年度各会計補正予算、条例の制定など20議案すべて可決となりました。

# 条例の 制定・改正

- 滝沢村行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例  
(総務常任委員会付託)
- 滝沢村職員の育児休業等に関する条例の一部改正
- 滝沢村財産の交換、譲与、無償貸与等に関する一部改正
- 滝沢村老人福祉センター設置条例の一部改正

# 契約の締結

18 災道路災害復旧(第121号、第123号、付帯)工事請負変更契約

契約金額 / 1億1,976万9千円  
(321万9千円の増)  
契約相手方 / 日本道路株式会社若手営業所

18 災道路災害復旧(第199号、第202号、第439号、第444号、付帯)工事請負変更契約

契約金額 / 7,542万9千円  
(192万9千円の増)  
契約相手方 / 鹿島道路株式会社盛岡営業所

18 災道路災害復旧(第38号、第39号、第52号、第203号、付帯)工事、平成18年度汚水滝沢駅前枝線その11工事、平成18年度汚水滝沢駅前枝線その12工事請負変更契約

契約金額 / 4,653万8千円  
(296万3千円の増)  
契約相手方 / 三陸土建株式会社

# 人事

●人権擁護委員候補者

原 敦 子氏 (67歳) 再任

意見  
適任

# 議員提出議案

5件の発議が可決され意見書を提出しました。

意見書を  
連合に提出

○岩手県後期高齢者医療広域連合議  
会議員数を構成団体1名以上の選  
出とすること等に関する意見書  
▼提出先▲  
岩手県後期高齢者医療広域連合 連合長  
谷 藤 裕 明

意見書を  
国に提出

○割賦販売法の抜本的改正に関する  
意見書  
▼提出先▲  
衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、  
経済産業大臣

○国民医療を守るための意見書  
▼提出先▲  
衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、  
厚生労働大臣、財務大臣

○義務教育費国庫負担金制度堅持及  
び負担割合二分の一復元を求める意  
見書  
▼提出先▲  
内閣総理大臣、財務大臣、文部科学大臣

○教育予算の拡充、教職員定数の改  
善を求める意見書  
▼提出先▲  
内閣総理大臣、財務大臣、文部科学大臣

みなさんからの

# 請願

不採択  
請願

■教育民生常任委員会付託  
○後期高齢者の命と健康を守るた  
め後期高齢者医療制度の充実に  
求める請願書  
▼提出先▲  
岩手県保険医療協会 会長  
箱石 勝見

採択  
請願

■教育民生常任委員会付託  
○悪徳商法を助長するクレジット  
の被害を防止するため、割賦販  
売法の抜本的改正を求める意見  
書を政府等に提出することを求  
める請願書  
▼提出先▲  
岩手県司法書士会 会長  
菊池 隆

採択  
請願

■教育民生常任委員会付託  
○国民医療を守るための請願書  
▼提出先▲  
社団法人 岩手郡医師会 会長  
及川 忠人

採択  
請願

■教育民生常任委員会付託  
○義務教育費国庫負担制度堅持及  
び負担割合二分の一復元を求め  
る請願書  
▼提出先▲  
岩手県教職員組合岩手支部 支部長  
野田 敏明

採択  
請願

■教育民生常任委員会付託  
○教育予算の拡充、教職員定数の  
改善を求める請願書  
▼提出先▲  
岩手県教職員組合岩手支部 支部長  
野田 敏明

# 18年度一般会計決算

反対  
討論

桜井 博義 議員

決算全体の収納率は前年度を3ポ  
イント下回る結果になりました。  
歳出は、菓子まちづくり事業が年を  
追うごとに膨れ上がっている点と、現  
在に至るまで地権者との交渉が暗礁に  
乗り上げていること、多額の税金投入  
にもかかわらず利用者にとって不便と指  
摘しなければなりません。  
18年度決算を認定にあたって住民  
弱者の負担を軽減し、誰でも安心して  
暮らすことのできる決算になっていな  
いのではないかと考えます。よって、認定に  
反対します。

賛成  
討論

山谷 仁 議員

18年度において、村長の交替があり、  
就任以来休む暇なく全力投球されまし  
た。  
厳しい財政運営を余儀なくされる中  
で、山積する住民要望に対応すること  
は、至難の業と思われれます。その中で  
継続可能な行財政運営、行政サービス  
の提供、セーフティネットの確立、維  
持など、村民に理解される範囲の18年  
度決算であったと判断いたします。  
こうした努力の積み重ねにより、実  
質公債比率11・4%という結果に結び  
付いたと考えます。よって、決算認定  
に賛成します。